

# 2020 AUTOBACS SUPER GT Round 7 FUJIMAKI GROUP MOTEGI GT 300km RACE

2020年11月7日(土)~11月8日(日)

## 決勝 レポート

63 Laps



場所: ツインリンクもてぎ (栃木県) 1周 4,801m 観客動員数: 制限付開催 15,600人

天候: 晴れ | コース: ドライ | 気温/路面温度 開始: 22°C/27°C > 中盤: 21°C/25°C > 終盤: 20°C/23°C

### またしてもSC導入で表彰台を逃す

2020年 SUPER GT 第7戦の決勝がツインリンクもてぎ(栃木県)で行われた。決勝日も前日に引き続き穏やかな秋の一日となった。

11月8日(日)

<決勝 63LAPS / 13:00~>

スタートは山内英輝が受け持つ。山内はスタート直後から後続車を引き離し、作戦通り少しずつリードを広げていく。しかし22周目にコース上で#5 MC86 がストップしたことによるセーフティーカー(SC)が導入され、27周目に再スタートになる。29周目にピットイン、リアタイヤ2本交換及び給油、山内から井口卓人に代わり、



www.rdsport.net

素早いピットワークでピットアウトしたが、SC導入前にピットインした車両に先行され、実質4位でコースに戻る。リアタイヤのみの交換だったため、#11 GT-Rの追い上げが厳しいが、井口は懸命にポジション守る走り続ける。しかし残り5周で後続の#11 GT-Rに接触されスピン、すぐにコースに復帰するも5位でレースを終える。なお、GT500クラスの優勝は#8 ARTA NSX-GT が、GT300クラスは#56 リアライズ 日産自動車大学校 GT-R が制した。



#### ■本島監督 コメント



SCが出てしまったことはまたしても不運でしたが、よくここまで頑張ってくれました。ドライバーもチームスタッフも素晴らしい仕事をしてくれた結果ですし、ダンロップタイヤさんにも感謝です。表彰台は逃しましたがシリーズ優勝争いに残れたことは良かったです。最後まで#61 SUBARU BRZ R&D SPORT を応援して下さったファンの皆様、本当にありがとうございました。気を引き締め、この勢いで最終戦富士も頑張ります。

#### ■井口 卓人 コメント



2戦連続でSCの影響で勝てるチャンスを逃したという残念さと、後半ステントでもっと上を狙えたという残念さがあります。ピットロスなくするためにタイヤ2輪交換を行いました。結果的にタイヤもきつく苦しい展開でした。最後には後続車にプッシングされリタイヤも覚悟しましたが、チェッカーまで走り切り、ポイントを取れたのは良かったと思います。本当に悔しいレースが続いていますが、今のBRZとダンロップタイヤさんのパッケージは圧倒的なパフォーマンスがあるので、チーム一丸となり最終戦は優勝を目指して諦めずに頑張りたいと思います。

#### ■山内 英輝 コメント



チーム、ダンロップタイヤさんのおかげで、今シーズン初のポールポジションを獲得できました。決勝は前戦同様にSCが入り、僕たちにとっては残念な展開となりましたが、鈴鹿のようなノーポイントは免れ、全員ミスなく5位で終わることができました。まだ逆転チャンピオンの可能性も残っているので、最終戦までの期間を全力で取り組んでいきたいと思いません。チームとともに、初チャンピオンを獲得できるように全身全霊で挑みたいと思います！

決勝の詳細については SUPER GTホームページ <https://supergt.net/>、  
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2020/sgt/report/> もご覧ください

2020年11月8日  
SUBARU BRZ  
アールアンドデースポーツ  
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net